



主要な農作物の生育情報

平成29年度 第2号

(平成29年5月12日)

福島県農林水産部農業振興課



【作物】

1 水稲

移植栽培の播種作業は、盛期(50%終了)が4月17日(平年差+1日)、終期(95%終了)が4月24日(平年差±0)で、平年並に進みました。

湛水直播栽培の播種作業や移植栽培の田植えは、4月下旬から始まっています。

2 小麦(農業総合センターの作柄解析試験より)

出穂期は、平年に比べ本部(郡山)で4日遅く、浜地域研究所(相馬)で3日早まりました。

生育は、平年に比べ草丈が長く、茎数が多く、葉齢がやや少ない状況です。

表1 小麦の生育状況

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	出穂期 (月.日)	5月1日調査		
				草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢
本 部	きぬあずま	10.20(+1)	5.2(+4)	87.7(116%)	886(129%)	10.0(-0.4)
浜 地 域	きぬあずま	10.25(-1)	4.27(-3)	86.7(120%)	863(136%)	10.1(-0.8)
会津地域	ゆきちから	10.4(±0)	- ()	51.7(108%)	819(115%)	11.7(-0.2)
本 部	ふくあかり	10.20(+1)	4.29(+4)	86.3(128%)	738(114%)	10.0(-0.8)

※農業総合センター本部(郡山)・会津地域研究所(会津坂下)・浜地域研究所(相馬)の調査による。

()内の数字は前5年平均との比較。

会津地域研(会津坂下)の出穂期は平年並(5月11日)の見込み。

【野菜】

1 アスパラガス

半促成栽培の春取りの収穫は、県北地方および会津地方平坦部では平年並に4月下旬から5月上旬に切り上げられ、多くのほ場で立茎作業が完了しています。南会津地方では5月上旬まで収穫が行われ、現在立茎作業が行われています。

会津地方の露地栽培の収穫はほぼ平年並の5月上旬から始まり、5月下旬から6月上旬まで続く見込みです。

2 きゅうり

須賀川地方の無加温半促成栽培は、平年並の4月下旬から収穫されおり、概ね順調に生育しています。露地栽培の播種は、平年並の4月中旬から行われており、定植は5月中旬頃から行われる見込みです。

3 夏秋トマト

県南地方の4月定植の作型は、播種が平年並の2月上旬から3月上旬に行われ、定植は4月上旬から4月中旬まで順次行われました。順調に生育しているほ場が多く、収穫は4月上旬定植のほ場で平年並の5月下旬頃から始まる見込みです。

南会津地方では、平年並の4月10日から共同は種が行われ、各農家への仮植苗配布は5月1日から行われました。定植作業は平年並の6月上旬頃に行われる見込みです。

4 春ブロッコリー

定植が平年並の3月下旬から4月上旬にかけて行われ、収穫は平年並の5月上旬から始まりました。乾燥の影響によりやや小ぶりのほ場も見られますが、概ね順調に生育しており6月上旬まで収穫が行われる見込みです。

【果樹】

1 もも

ももの満開は、「あかつき」が4月17日で平年より3日早く、「ゆうぞら」が4月19日で平年よ

り2日早まりました。せん孔細菌病の4月中旬における春型枝病斑の発生ほ場割合は、福島地域、伊達地域ともに平年並でした（平成29年4月25日付け病害虫防除情報（福島県病害虫防除所））。

2 なし

なしの満開は、「幸水」が4月26日で平年並、「豊水」が4月24日で平年より1日遅れました。

3 りんご

りんごの満開は、「つがる」「ふじ」とともに5月1日で平年並でした。

4 おうとう

おうとう「佐藤錦」の開花始は4月22日、満開は4月28日でともに平年より3日遅れました。

表1 開花状況（農業総合センター果樹研究所）

樹種	品種	開花始			満開		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
もも	あかつき	4月12日	4月14日	4月5日	4月17日	4月20日	4月11日
	ゆうぞら	4月14日	4月16日	4月5日	4月19日	4月21日	4月11日
なし	幸水	4月21日	4月21日	4月13日	4月26日	4月26日	4月19日
	豊水	4月17日	4月17日	4月9日	4月24日	4月23日	4月16日
りんご	つがる	4月26日	4月26日	4月19日	5月1日	5月1日	4月23日
	ふじ	4月27日	4月26日	4月18日	5月1日	5月1日	4月23日
おうとう	佐藤錦	4月22日	4月19日	4月14日	4月28日	4月25日	4月20日

注）平年値は1986～2015年の平均値（オウトウは1994～2015年）。

【花き】

1 コギク

8月咲きの定植は、平年並の4月下旬に行われましたが、降水量が少なく、ほ場が乾燥しているため灌水施設の無いところでは、初期生育の停滞が予想されます。9月咲きの定植については、平年並の5月上旬から作業が行われています。

病害虫は、育苗床ではべと病の発生が見られますが、昨年と比較して発生は少ない状況です。

2 リンドウ

萌芽時期はほぼ平年並でしたが、その後の降水量が少なく推移していることから、草丈の伸長については平年比で80%程度となっています。

【飼料作物】

牧草の生育は、平年並からやや遅く、1番草の収穫期は平坦部では5月中下旬となる見込みです。

飼料用とうもろこしは、播種適期を迎え全県的に播種作業が行われています。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課（ホームページ）
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/207836.pdf> 等を活用し、適切に対応してください。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ）
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujoyouhou>